

歯★ピカクラブ 9月号

今月のテーマは「前歯(永久歯編)」です。
 前歯といえばニコッ[😊]と笑った時など、一番印象に残ったり、食べ物を噛みちぎる時に使う大切な歯です。
 そんな「大切な前歯」も噛み合わせの異常やほかたが心配だったり...と、いうことも!
 今回は「前歯の悩み」にお答えします。

Q.前歯がはえてこない!

・歯のはえる年齢には個人差がありますが反対側の同じ歯がはえてから1年以上もはえてこない場合は診査が必要です。

《歯の種類によって原因は異なります》

- ①生まれつき歯がないため。
- ②乳歯の根がうまく吸収されなかったため。
- ③歯ぐきが固かったり、かたちがおかしいため。
- ④余分な歯があって邪魔をしているため。
- ⑤永久歯の位置やはえる方向がよくないため。

↓ どうするの!?

A. まずはよく調べます

☑レントゲン写真を撮って詳しく調べてから治療方針を決めます。まずは、小児歯科や矯正歯科などへ診査を受けることをおすすめします。

Q.前歯が噛み合わない

《開咬》

・上下の前歯が噛み合わず間が大きく開いてしまいます。もちろん上手に噛めませんし、ロモとに締りのない歯つきになります。放っておくと、おしゃべりや食べることがうまく身につかなくて、自然に治ることもなくなります。

《原因》

- ①指しゃぶりやくちびる、エンピツなどを噛んだり、吸うくせがあるため。
- ②生まれつきの後歯のかたちから。
- ③慢性的な扁桃腺肥大やアレルギー性鼻炎による口呼吸のため。

↓ どうするの!?

A. 歯科医院に相談を!

☑アレルギーや慢性的な扁桃腺肥大があると、機能の改善が必ずしもありませんが、矯正治療をはじめるとどうかについては歯科医院にご相談下さい。

Q.前歯の歯ならびが悪い...

☹歯ならびが悪い理由

- ①永久歯の大きさに見合うだけのおごりの成長がないとき。
- ②乳歯がタイミングよく抜けなかったとき。
- ③余分な歯(過剰歯)があるとき。
- ④上くちびると歯ぐきをつなぐ上唇小帯が固くて前歯の歯ならびを邪魔しているとき。

↓ どうするの!?

A. 治療します

☑はえるのを邪魔するような乳歯の前歯や余分な歯があればまずそれを抜きます。前歯が正しくならぶように乳犬歯を抜いたりけずったりすることもあります。

